



恵みの森
 プナの森を流れる沢のなかを長靴をはいてジャブジャブ歩くコースです。布沢川支流の大滝は、沢床が一枚岩で歩きやすく、恵みの森の探勝路として開放されています。適期は雪解け水がおさまる5月下旬～初雪前の11月上旬まで。【只見町】



ミニ尾瀬公園
 お年寄りの方や時間的に余裕のない方にも、尾瀬を気軽に体験できるスポット。散策用の木道、遊歩道が整備され、車椅子の無料貸し出しもあります。園内のCafeが提供されるオリジナルジェラートやコーヒーが好評です。【楡枝村】



会津駒ヶ岳
 標高2133mの名峰。魅力は駒の大池や周辺に咲く、可憐な高山植物の群落。宿泊しなければ見ることができませんが、駒の小屋から見る満天の星は感動です。山頂より中門岳へと続く縦走路も魅力。【楡枝村】

深沢温泉の静かなホテル
 湯ら里
 TEL.0241-84-7707
 福島県南会津郡只見町長浜字上平50 TEL.0241-84-2888 <http://www.yurari.co.jp/>

赤い屋根が目印 大自然と天然温泉がお待ちしています
 さいたま市保養施設 ホテル南郷
 南会津郡南会津町界字猛の入454 TEL0241-73-2275 FAX73-2276



小豆温泉 花木の宿
 伊南川沿いにある小豆温泉は、豊富に湧き出る源泉が自慢。温泉大浴場「花木の湯」は、明るい光が差し込み一面まで木造りの「木の内風呂」と、明るく高級感が漂う「石の内風呂」。奥会津の四季に囲まれた露天風呂にゆったりつかれば、自然に包まれたような安心感が湧いてきます。【南会津町】

山間にたたずむ花木の宿、ゆったりと時間が流れる…癒しの空間。
 KABOKU no YADO 花木の宿
 自然に抱かれて、ぬくもりのおもてなしでお待ちしています。
 福島県南会津郡南会津町大槌字平沢山1041番地1
 TEL.0241-76-3115 FAX.0241-76-3116
<http://www.kaboku-aizu.com/>

燧の湯
 山あいの三湯
 尾瀬檜枝岐温泉に、日帰り湯は三。湯めぐりする、あなた好みの癒やしの時間を、心ゆくまで堪能いただけます。
 森の温泉館 アルザ尾瀬の郷

自然のごちそう 山人料理
 村ならではの食を愉しむ
 尾瀬檜枝岐温泉観光協会
 〒967-0525 福島県南会津郡楡枝村
 URL <http://www.oze-info.jp>
 TEL0241-75-2432 FAX72-8010
 楡枝村役場 観光課 TEL0241-75-2503 FAX72-8010



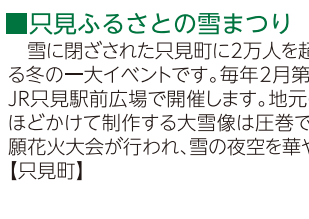
只見町ナナセンター
【ただみ・プナと川のミュージアム】
 只見の自然を再現したジオラマでプナの森の仕組みや川と人のつながりなどをわかりやすく展示・解説しています。シアターでは只見の四季を美しい映像で紹介しています。【只見町】



田子倉湖(たごくらこ)
 尾瀬から流れる只見川を昭和36年竣工の田子倉ダムがせき止めてできたダム湖です。新緑や紅葉の絶景地で遊覧船が運航します。水深が深く、国内3位の貯水量があり、サクラマスやイワナ、ワカサギなど淡水魚の宝庫です。湖畔の国道252号は六十里越雪わり街道といわれる人気のドライブコースです。【只見町】



河井継之助記念館
 司馬遼太郎の小説「峠」の主人公としてファンの多い長岡藩の家老、河井継之助。継之助が亡くなった部屋を館内に移築。長岡から会津への戦況図など歴史資料を展示。併設の山塩資料館は塩沢での製塩を解説しています。【只見町】



只見ふるさとの雪まつり
 雪に閉ざされた只見町に2万人を超える観光客が訪れる冬の一大イベントです。毎年2月第2週の土・日曜日に、JR只見駅前広場で開催します。地元の人たちが20日間ほどかけて制作する大雪像は圧巻です。フィナーレは祈願花火大会が行われ、雪の夜を華やかに彩ります。【只見町】



下野街道(しもつけかいどう)
 下野街道は会津西街道とも呼ばれ、会津五街道の一つで、会津若松城下から日光神楽市宿を結ぶ古道です。初代会津藩主保科正之によって整備されました。これ以前には、天正18年(1590)伊達正宗の伊達参陣や豊臣秀吉の奥州仕置きの陣りに大内を通行した記録があります。【下郷町】



日暮の滝
 観音沼森林公園から大峠へ続く道の途中にあります。会津で最も見事な滝といわれ、「日が暮れるまで一日中眺めていても飽きることがない」といふところから、この名が付けられたといふことです。秋の紅葉シーズンは特に見事な景観です。【下郷町】



三條ノ滝
 尾瀬の只見川の本流を一気に落とす高さ100m、幅30mの大瀑布です。【楡枝村】



山人料理(やもどりょうり)
 昔、山で働く男たちが、そば粉、酒、味噌、塩を持って山に上がり、山で採れる食材と合わせた料理が「山人料理」。今でも、地元で取れた食材を、地元の人々の手によって作られており、味もさることながらヘルシーさが目立ち、健康に良いと評判です。【楡枝村】



曲げ輪・民芸品
 雪深い楡枝岐の冬仕事として受け継がれてきた木工技術。お弁当箱にぴったりの「曲げ輪」や「かね鉢」など、用途もサイズもさまざまな工芸品は、使い込むほどに愛着がわく逸品です。【楡枝村】



尾瀬 熊沢田代
 燧ヶ岳を背景に傾斜湿原と木道の曲線がとても美しく、燧ヶ岳を目指す登山客を楽しませます。【楡枝村】

楡枝岐歌舞伎
 その昔、お伊勢参りに行った折、楡枝岐の歌舞伎を観劇した先祖が見よ見まねで村に伝えたのがはじまりとされる楡枝岐歌舞伎。浄瑠璃を口伝し親から子へ、子から孫に、しっかりと型や振りを伝えてきた。役者から振り方まですべて村人だけで継承されているのが特徴で、記録を遡ると7代継承している家系もあります。【楡枝村】